

目標達成計画

作成日: 平成 30年 4月 14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		各職員が利用者一人ひとりに対して最も効果のある対応ができていない。	介護職員としての知識と技術を高め、利用者一人ひとりに合った効果的な対応ができる。	内部・外部に関わらず、各職員が開催される研修に参加する機会を増やし、介護職員としての知識と技術を高める。研修内容をまとめ、情報の共有をし、ケアにつなげる。	6ヶ月
2		利用者一人ひとりの認知症進行の防止、身体機能向上を行うための対応が十分に行われていない。	利用者一人ひとりに合った認知症や身体機能の向上に向けた支援を行う。	職員が利用者と共に体操を行い、同じ時間を共有することで参加しやすい環境にする。レクリエーションにて塗り絵や計算問題など簡単な物から始めていき、徐々に慣れていただくようにする。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。